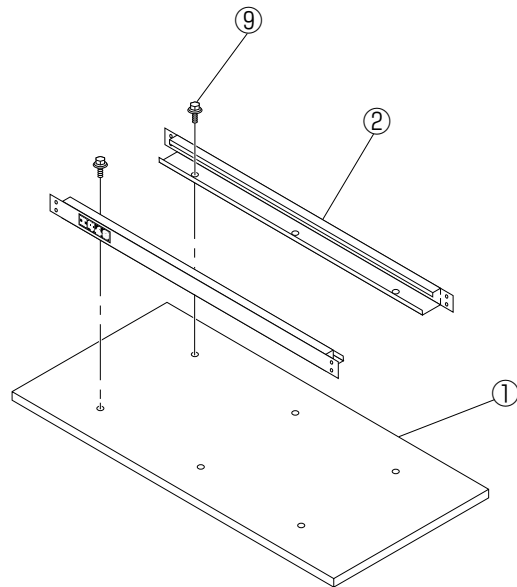


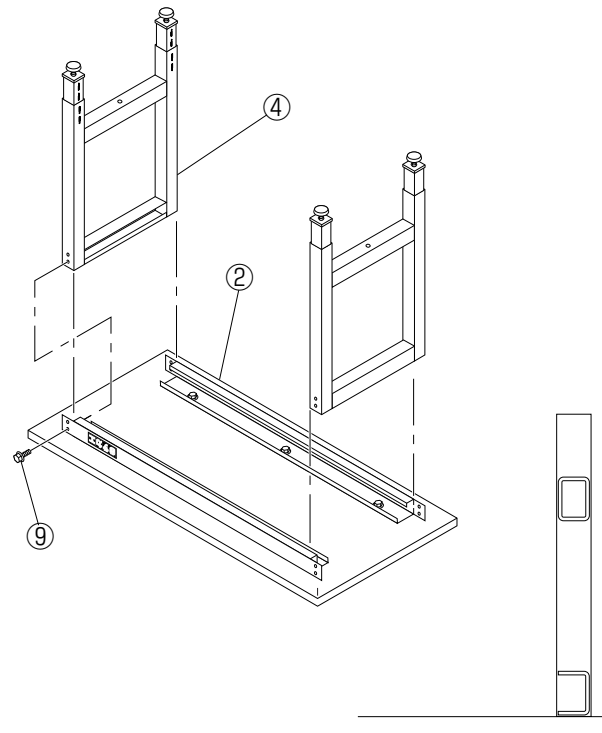
組立方法

※組み立てが終わった後、作業台を起して、再度ガタ付きの無い様ネジ部はしっかりとはずれないように締め付けた上、水平レベルを出して下さい。

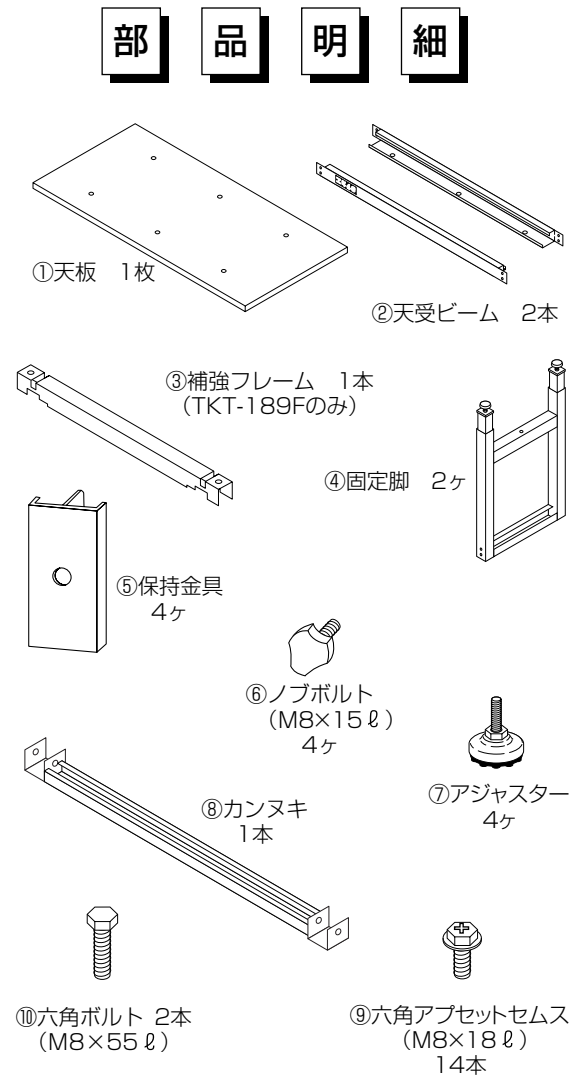
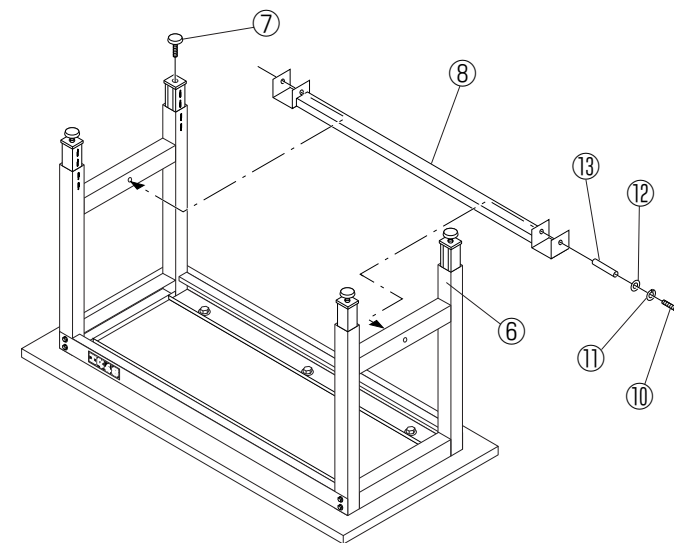
- ①裏返した天板①の上に天受けビーム②を前後に置き、六角アプセットセムス⑨で仮止めして下さい。



- ②固定脚④を逆さにし、下図のように天受けビーム②の両端に差し込み、外側より六角アプセットセムス⑨で仮止めして下さい。

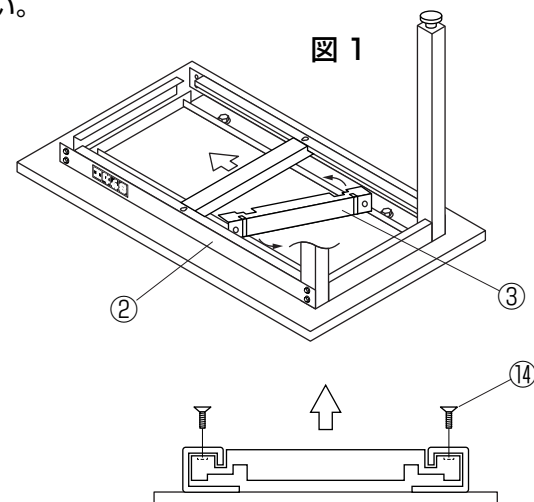


- ③カンヌキ⑧を固定脚④に下から差し込み、六角ボルト⑩、バネ座金⑪、平座金⑫、カラー⑬で締め付けて下さい。さらに、スライド脚の先端部にアジャスター⑦をねじ込んで下さい。
※高さを変更する場合は、作業台を逆さにしてノブボルト⑥8ヶ所をゆるめて調整し、再度締め直して下さい。



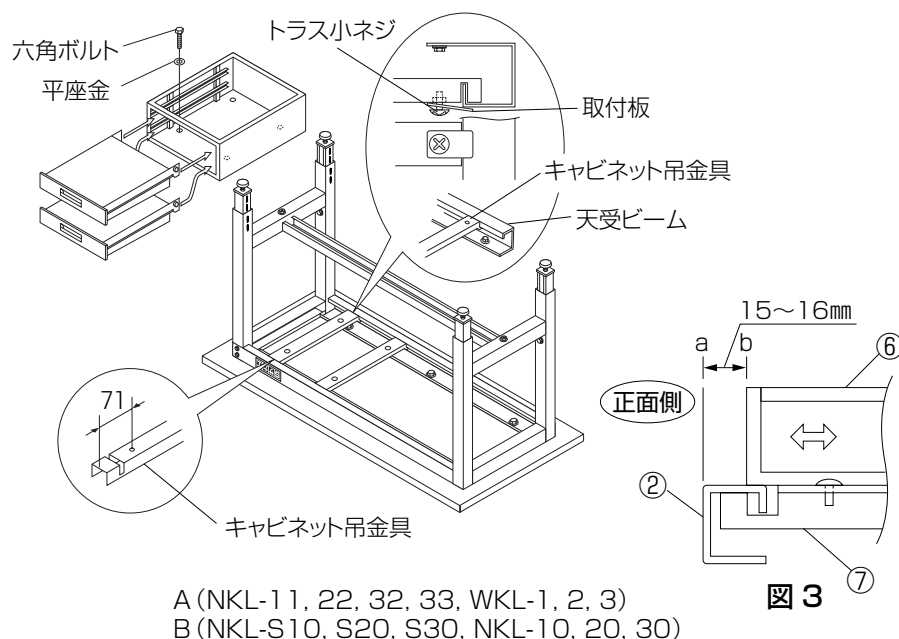
《TKT-189Fの場合》

- ④本体を仮止めの状態で、補強フレーム③を天受けビーム②の間に、図1の様に穴のある面を横に向けて斜めに入れて、それから天受けビームと垂直になるように回転させます。この時、同時にビス穴がある面が上にくるようにします。この状態にしておいてから、全てのネジを本締めして下さい。
本締めが終わったら、補強フレームを天受けビームの中心付近の穴の位置まで移動させて、図2のように補強フレームを持ち上げながら、皿小ネジ⑭でネジ止めて下さい。

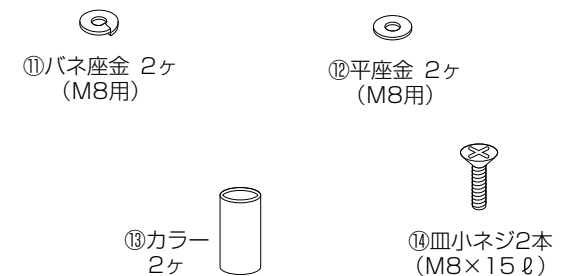
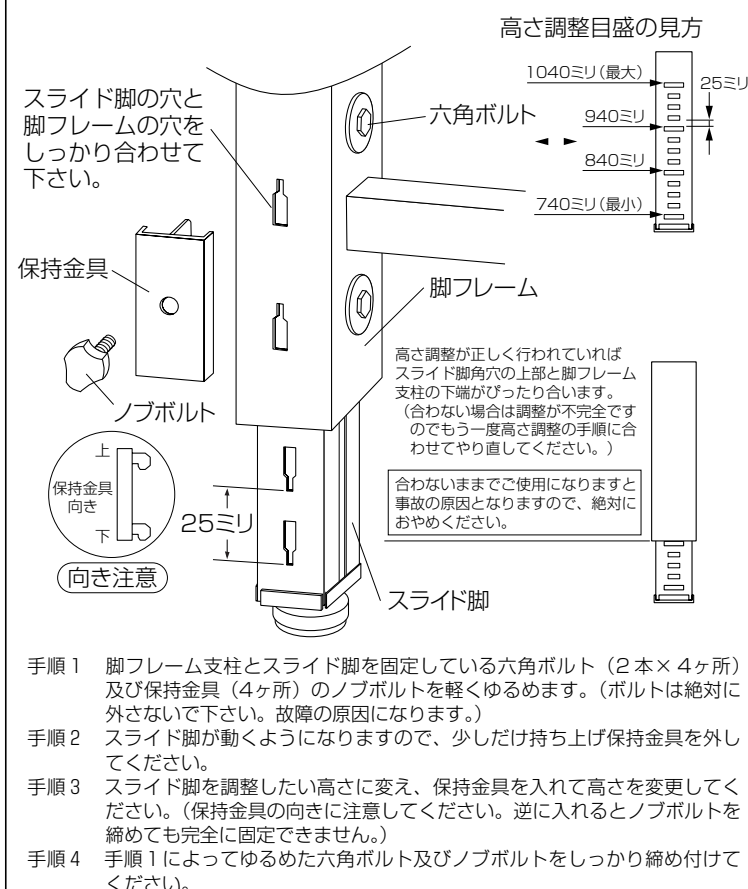


《キャビネットの取付方法》

- キャビネット吊金具をセットした後、キャビネットの引出しを抜き裏返して、キャビネット吊金具の上に置き六角ボルト、平座金で止めします。その後、取り付けるキャビネットがAタイプの場合、本体(キャビネット)を図3のaの位置に本体の前面がくるように合わせます。またBタイプの場合は、bの位置に本体の前面がくるように合わせます。そして、それぞれの位置に合わせたのち、はずれないように本締めして下さい。



《中量高さ調整作業台高さ調整方法》(詳細)



番号	部品名	1台分数量		
		TKT-096 TKT-126 TKT-127	TKT-157 TKT-187	TKT-189
1	天板	1	1	1
2	天受けビーム	2	2	2
3	補強フレーム	—	—	1
4	固定脚	2	2	2
5	保持金具	4	4	4
6	ノブボルト(M8×15ℓ)	4	4	4
7	アジャスター	4	4	4
8	カンヌキ	1	1	1
9	六角アプセットセムス(M8×18ℓ)	14*	14	14
10	六角ボルト(M8×55ℓ)	2	2	2
11	バネ座金(M8)	2	2	2
12	平座金(M8)	2	2	2
13	カラー	2	2	2
14	皿小ネジ(M8×15ℓ)	—	—	2

※内2本は使用しません。(12本使用)